

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和8年 4月 1日

所在地 甲州市勝沼町上岩崎 1776-2  
企業名 ぶどう農家里吉  
代表者 里吉武仁

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

『笑顔笑声 (えがおしょうせい)』~自分も相手も笑顔にし、笑い声を絶やさない農業経営を実現したい。  
相手とは、人間のみならず動植物も含む生きとし生けるもの全てであると考え、SDGs に貢献したい。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和5年4月1日	
☑環境 □社会 □経済	ぶどうの剪定枝の有効活用	堆肥化、チップ化、炭化 現状: 50% ⇒2030年 100%	炭化、たこつぼ堆肥 化の実施によりほ ぼ達成	(進捗率) 90%
□環境 ☑社会 ☑経済	障がいのある来園者の増加	聴覚障がい者の来園数 現状: 0人 ⇒2030年 50人以上	聴覚障がい者の来 園数: 2026年5人 2027年10人	(進捗率) 20%
☑環境 □社会 ☑経済	農薬・肥料の適切な使用	使用料の削減 現在: なし ⇒2030年 50%	使用した化学肥料: 2025年 210 kg、 2027年 150 kg	(進捗率) 29%

2030 年の目指す姿

ぶどうの生産から販売まで、笑顔と笑い声が絶えない SDGs を念頭においた農業経営が実現できている。減農薬有機栽培により、土壌中の微生物が活性化しぶどうの耐病性が高まることで、農作業が省力化している。バリアフリーのぶどう園で、障がいのある人もない人も互いに交流しあいながら、ぶどうを楽しむことのできる持続可能な農業経営が実現できている。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、(様式第3号)「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」(要件2)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。